

村上桜ヶ丘高・少林寺拳法部 伊藤奈菜さん

念願かなった全国優勝

村上桜ヶ丘高等学校少林寺拳法部の伊藤奈菜さん(2年)＝日下＝が、7月31日～8月2日に東京都町田市で開催された第40回全国高等学校少林寺拳法大会の女子単独演武に出場し、優勝しました。

伊藤さんは、予選・準決勝で高得点を出し、ともにトップで通過。決勝では準決勝を上回る得点をマークしました。

全国大会には昨年も出場。その時から望んでいた全国優勝をわずか1年で成し遂げ、初の高校女子ナンバーワンの栄冠を手に入れました。おめでとうございます。



これまでの成績

(平成25年度)

大会優勝
北信越大会優勝
全国大会優勝

予選 257点
準決勝 261点
決勝 263点

※得点は、審判員5人が演武を審査し、最高点と最低点を除いた3人の合計となります



優勝カップや賞状、メダルを手
に笑顔の伊藤さん

—優勝したときの感想をお聞かせください

入賞を目標にしていたので、優勝したときはびっくりしました。でもうれしかったです。

—大会を振り返ってみて、今大会はどんな大会でしたか

自分にはない演武の迫力とか勢いみたいなものを感じ取ることができ、今後の練習に活かしていくべきことを学べた大会でした。

—この優勝で得たものは何ですか

優勝できて、自分の演武に自信ができました。県大会や北信越大会で優勝したときは違う、大きな自信になりました。

—入賞が目標と言っていました。自信はありましたか

なかったです。大会当日はやるだけのことはやろう、自分の力を精一杯出し切ろうということだけでした。

—優勝への思いはありましたか

はい。去年、この大会に出場したときに優勝カップが欲しいなと思ったんです。去年の大会

は、決勝まで進んだのですが、入賞できなかったんです。そのときから、そう思い始めました。それと、去年優勝カップを手にしたのが、新潟高校の自分が憧れている先輩だったんです。その人の次に優勝カップを手に入りたいという思いもありました。

—今後の目標は

来年のこの大会でもう一度優勝することです。来年が最後になるので、目標達成に向けてこれからも練習に励んでいきます。



伊藤さんが、少林寺拳法を始めたのは小学校に入る前から。両親と2人のお兄さんも少林寺拳法をやっていたそうで、速さとうまさを兼ね備えた彼女の演武は、幼い頃から培われてきたものだと感じました。

念願の全国優勝を現実のものにし、大きな自信をつけた彼女の気持ちはすでに、目標に掲げた来年の全国優勝に向かっていくようでした。